



武蔵野

学校だより NO.11
令和8年 3月号
昭島市立武蔵野小学校
校長 大河原 博



武蔵野小 HP

便利な時代だからこそ、心に響く『ありがとう』を



四月に満開の桜の中スタートした今年度。季節が一巡りし、校庭の桜のつぼみが柔らかく膨らみ始めています。

いよいよ三月、学校にとって大切な締めくくりの月を迎えました。子どもたちと過ごす一年というのは、本当にあっという間に感じられます。しかし、その日々の中には、子供たちにとって楽しさも嬉しさも、そして時には苦い経験もあったことでしょう。昨日と今日を比べただけでは気付かないような小さな変化かもしれませんが、一年前の姿と比べれば、どの子の心にも確かな成長が刻まれています。誰もが大人になるために、一歩ずつ力強く歩み続けてい

ます。特に、学年が進むにつれて見られるようになった「**自分たちで考え、行動する姿**」には、目を見張るものがありました。こうした成長は、保護者の皆様、地域の皆様の温かい支えがあったからこそです。

この一年を振り返ると、社会では生成 AI などのテクノロジーが驚くべき速さで進化し、私たちの生活はますます便利になりました。分からないことがあれば即座に答えが返ってきて、効率が優先される時代です。しかし、そのような時代だからこそ、私たち人間が大切にすべき「**答えのない問い**」や「**心の通ったやり取り**」の価値が、これまで以上に高まっていると感じます。

先日、本校の芝生の上で、微笑ましい光景を目にしました。休み時間に転んでしまった下級生に、通りかかった高学年がさっと手を差し伸べ、「大丈夫だよ、一緒に行こうか」と優しく声をかけていたのです。助けられた下級生は、少し照れながらも、晴れやかな笑顔で「**ありがとう**」と伝えていました。

また、6年生を送る会や最後のたてわり班交流でも、至る所で「**ありがとう**」という言葉や文字があふれていました。

こうした日常の何気ない場面で、子どもたちが自ら見つけた「**ありがとう**」の種が、今、美しい花となって校内のあちこちで咲き誇っています。これらは、効率や AI では生み出すことのできない、その場の空気感や相手を感じやる温もりが宿った、人間ならではの尊い瞬間です。

ご存じのように「**ありがとう**」の語源は「有り難し」。めったにない幸せという意味です。その反対の言葉は、ごく普通にあるという意味の「**当たり前**」です。デジタル化が進み、多くのことがボタン一つで完結する「**当たり前**」の日常の中で、子どもたちは人との関わりを通して、目に見えない感謝の瞬間を一つひとつ丁寧に見つけ出しています。大人が子どもに接する時も、良かれと思って「えらいね」と上から目線で褒めてしまうことがありますが、実は「**助かったよ、ありがとう**」という人として対等な感謝の言葉こそが、子どもの心に深く響き、**自己肯定感を育む力**になります。私たち教職員も、子どもたちが発する温かな言葉から、AI には真似できない「**言葉選びの大切さ**」を改めて学ぶ毎日です。

三月は「別れ」の季節でもあります。それは次なる「出会い」への準備期間でもあります。子どもたちが自信を持って次のステージへ進めるよう、一日一日を大切に締めくくってまいります。

【令和8年度 主な行事予定】

【始業式】	4月6日(月)
【入学式】	4月8日(水)午後
【土曜学校公開・引き渡し訓練実施】	4月25日(土)
【6年生日光移動教室】	5月17日(日)~19日(火)
【5年生ハッポウ移動教室】	5月27日(水)~28日(木)
【1学期終業式】	7月17日(金)
【2学期始業式】	9月1日(火)
【運動会】	10月10日(土)
【市音楽会(6年生)】	11月12日(木)
【武蔵野フェスティバル】(秋の文化的行事)	
児童鑑賞日	11月20日(金)
保護者鑑賞日	11月21日(土)
【2学期終業式】	12月25日(金)
【3学期始業式】	1月8日(木)
【土曜学校公開・道徳授業地区公開講座実施】	
	1月16日(土)
【修了式・離任式】	3月24日(火)
【卒業式】	3月25日(水)

■■詳しくは、保護者会にて配布する年間行事予定をご覧ください。■■



【3月の生活目標】:
学校をきれいにしよう。